

第19回

国際小児脳腫瘍シンポジウム (ISPNO2020)ファミリーデー

参加費無料・要お申し込み

子どもが亡くなる病気で最も多い小児がん、その中でも、治療が難しく、疾患の種類が多いのが小児脳腫瘍です。国際小児脳腫瘍シンポジウム(ISPNO)は、小児脳腫瘍の関係者が集う、随一の国際学術集会です。

このISPNO2020にあわせて、日本の小児脳腫瘍関連のさまざまな団体が連携して「ISPNO2020ファミリーデー」を企画しました。

日本と世界の小児脳腫瘍患者・家族と医療関係者、支援して下さる方々が集い、情報交換ができる場になること、みなさんとの絆を深め、治療開発や支援体制がより良い方向に向かうことを願っています。



ISPNO 2020 ファミリーデープログラム

- 14:00-14:05 **主催開催挨拶** 公益財団法人がんの子どもを守る会 理事長 **山下公輔** 小児脳腫瘍の会 代表 **馬上祐子**
 14:05-14:10 **主賓挨拶** 自民党厚生労働部会長代理・元参議院厚生労働委員長・元日本医師会副会長 参議院議員 **羽生田 俊 氏**
 14:10-14:15 **ISPNO2020会長挨拶** 順天堂大学医学部脳疾患連携分野研究講座 特任教授 **市村 幸一 先生**

第一部 最新治療と患者活動

- 14:15 | 14:30 **「小児脳腫瘍の最新の治療について」**
 国立成育医療研究センター小児がんセンター
 脳神経腫瘍科 診療部長 **寺島 慶太 先生**
- 14:35 | 14:45 **「世界の脳腫瘍患者会活動の力」**
 国際脳腫瘍連盟 会長 **キャシー・オリバー**
- 14:50 | 15:00 **「DIPGシンポジウム実行委員会
これまでの活動」**
 「小児脳幹部グリオーマ(DIPG)」シンポジウム開催
 実行委員会実行委員長 **高木 伸幸**
- 15:05 | 15:15 **「横浜こどもホスピス
～うみとそらのおうち開設へ」**
 認定NPO法人横浜こどもホスピスプロジェクト
 代表理事 **田川 尚登**

第二部 小児脳腫瘍の経験をどう活かすか

- 15:30 | 15:40 **「～AYA*世代がん患者の支援に向けて～
AYA世代専用病棟の役割」**
 大阪市立総合医療センター
 小児医療センター長 兼 副院長 **原 純一 先生**
- 15:45 | 15:55 **「思春期・若年成人患者の声」**
 大阪大学大学院人間科学研究科 文化社会学
 博士後期課程 **笠井 敬太さん**
- 15:55 | 16:35 **「自分らしく生きていくためには」
AYA世代のディスカッション**
 ファシリテーター **原 純一 先生**
- 16:35 | 16:55 **「Looking into the Future:
希望の拠りどころ」**
 東京慈恵会医科大学脳神経外科学講座
 教授 **柳澤 隆昭 先生**

※各講演後には5分間の質疑応答があります。 ※第一部と第二部の間に10分間の休憩をはさみます。

* AYA: 思春期・若年成人

- 17:00-17:05 **終わりの挨拶** 埼玉医科大学国際医療センター脳脊髄腫瘍科准教授 **鈴木 智成 先生**

右のURLまたはQRコードからお申し込みください。 <https://pbtnjapan.com/ispno-familyday/>

ISPNO Family Day

お問い合わせ: contact@pbtnjapan.com

助成 ■ 公益財団法人 正力厚生会

後援 ■ 特定非営利活動法人日本小児がん研究グループ(JCCG)

協賛

公益財団法人「がんの子どもを守る会」
 認定NPO法人ゴールドリボンネットワーク
 ハートリンク共済
 株式会社サガワ企画
 株式会社ショーション

さわむら脳神経クリニック
 EAフォーマ株式会社
 有限会社 群馬建物
 一般社団法人みんなのレモネードの会
 トルコキョウの会

